

日本学生支援機構（給付・貸与）奨学金の予約採用候補者について
高等学校在学中に日本学生支援機構奨学生採用候補者に決定した方は、入学後的新入生オリエンテーション期間に「進学届」を提出する手続きが必要です。これを行わないと、
奨学金の振込が開始されませんのでご注意ください。

※ 動画は右記 QR コードより視聴可能です。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhosha/movie.html>



1.事前に必ず準備する3つの書類

以下の書類を揃え、大切に保管してください。

- ・「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知」：切り離さず、そのままの状態で準備。
- ・本人名義の振込口座の通帳コピー：銀行名・支店名・口座名義・口座番号がわかるページ。
※農協や一部のネット銀行は利用できない場合があるため、事前にご確認ください。
- ・自宅外通学を証明する書類（※給付奨学金のみ）：アパートの賃貸借契約書のコピーなど。
※自宅外月額の受給を希望する方のみ必須です。

2.給付奨学金と第一種（無利子）の「併給調整」

給付奨学金と第一種奨学金をあわせて利用する場合、第一種奨学金の月額が制限されます。

（これを併給調整と呼びます）

- ・給付奨学金を受ける期間中は、第一種奨学金の貸与月額に制限がかかります。
※詳細は裏面をご確認ください。
- ・毎年10月の所得判定で、給付奨学金が「支給停止（対象外）」になった場合、貸与月額の制限は解除され、進学届で申請した第一種奨学金の月額にて振込が再開します。

3.入学までのステップ（TODOリスト）

	内 容	備 考
Step①	動画の視聴	日本学生支援機構ホームページ（上記 URL）にて、進学前準備の解説動画（約30分）を視聴する。
Step②	チェックシート作成	「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知」に同封されている「進学前準備チェックシート」を使い、準備状況を整理する。
Step③	しおりの熟読	「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知」に同封されている「採用候補者のしおり」を読み、詳細なルールを把握する。
Step④	進学届の提出	入学後的新入生オリエンテーション期間内に、大学の指示に従って手続きを完了させる。

注意事項

- ・給付奨学金の支援区分（第I区分～多子世帯等）は、毎年9月にマイナンバー情報を基に見直しが行われます。※見直しの結果、10月から1年間、給付奨学金の支給が停止する可能性があります。
- ・「進学届」を提出しないと奨学金の振込が開始しません。提出期限がありますので必ず手続きを完了させてください。

【給付奨学生と第一種奨学生を併用する場合】※ 公立大学の場合】

通学形態	支援区分	給付奨学生 月額	第一種奨学生		実際受けられる 奨学生月額 (給付+第一種)
			希望貸与月額	給付奨学生併給時の 月額の上限額	
自宅外通学	第Ⅰ区分	66,700 円	(例)51,000 円	0 円	66,700 円
	第Ⅱ区分	44,500 円	(例)51,000 円	0 円	44,500 円
	第Ⅲ区分	22,300 円	(例)51,000 円	13,800 円	36,100 円
	第Ⅰ区分 (多子世帯)	66,700 円	(例)51,000 円	0 円	66,700 円
	第Ⅱ区分 (多子世帯)	44,500 円	(例)51,000 円	0 円	44,500 円
	第Ⅲ区分 (多子世帯)	22,300 円	(例)51,000 円	0 円	22,300 円
	第Ⅳ区分 (多子世帯)	16,700 円	(例)51,000 円	0 円	16,700 円
	第Ⅳ区分 (私立理工農)	0 円 (※採用無し)	(例)51,000 円	※併給調整無し	51,000 円
	多子世帯	0 円	(例)51,000 円	6,300 円	6,300 円
自宅通学	第Ⅰ区分	29,200 円 (33,300 円)	(例)45,000 円	0 円	29,200 円 (33,300 円)
	第Ⅱ区分	19,500 円 (22,200 円)	(例)45,000 円	0 円	19,500 円 (22,200 円)
	第Ⅲ区分	9,800 円 (11,100 円)	(例)45,000 円	20,300 円 (25,000 円)	30,100 円 (36,100 円)
	第Ⅰ区分 (多子世帯)	29,200 円 (33,300 円)	(例)45,000 円	0 円	29,200 円 (33,300 円)
	第Ⅱ区分 (多子世帯)	19,500 円 (22,200 円)	(例)45,000 円	0 円	19,500 円 (22,200 円)
	第Ⅲ区分 (多子世帯)	9,800 円 (11,100 円)	(例)45,000 円	0 円	9,800 円 (11,100 円)
	第Ⅳ区分 (多子世帯)	7,300 円 (8,400 円)	(例)45,000 円	0 円	7,300 円 (8,400 円)
	第Ⅳ区分 (私立理工農)	0 円 (※採用無し)	(例)45,000 円	※併給調整無し	45,000 円
	多子世帯	0 円	(例)45,000 円	300 円	300 円

※ 生活保護（受けている扶助の種類は不問。）を受けている生計維持者と同居している人及び進学後も児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。

上記の内容を理解したうえで給付奨学生と第一種奨学生を併用する場合は、適宜、第二種奨学生の利用（月額等）も検討してください。なお、「支援区分：第Ⅳ区分(私立理工農)」と記載のある採用候補者は、本学に進学した場合、給付奨学生として採用されません。